

テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> カーボンニュートラル <input type="checkbox"/> デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input checked="" type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）		
展示No	提案名	工法	新規性
62	フレキシブル部品組付機	圧入・塗布・締付	無
会社名	所在地		
株式会社チタ製作所	愛知県大府市梶田町三丁目14番地		
問合せ先	URL: https://chita-ss.co.jp/		
部署名: 営業部	TEL: 0562-48-2171		
担当名: 神谷 伸明	メールアドレス: kamiya@chita-ss.co.jp		
主要取引先	海外対応	※生産拠点国を記入	
トヨタ自動車株式会社、株式会社豊田自動織機 中央精機株式会社、株式会社アイシン 他多数	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input checked="" type="checkbox"/> 否	

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先
ボトルネック工程の改善 全ライフステージでの環境負荷低減	生産技術部門、工機部門

従来	提案内容（技術・製品・サービス）
----	------------------

従来品
開発品

①開発コンセプト ⇒ 工法・製品またぎが可能な、選択式のコンパクトな標準設備

多種類の専用設備

各工法・各製品に合わせた専用設備が必要

組合せ自在な汎用設備

工法によりオプション選択

②工法・製品またぎ実現のポイント

“工法＝ツール化”

従来の『工法＝専用設備』に対し汎用化するためにツール化！手元化して『工法またぎ』実現

“可動式バックアップ採用”

従来の車種専用、製品専用の『固定バックアップ』に対し、可動する事で、『製品またぎ』実現

③サーボ化と同期制御による高速サイクル

・成り行き（従来の3工程・3設備の各要素作業を横並び）：324秒

・今回工夫点（ALLサーボ化による同期制御で、各要素作業を徹底的にラップ）

各要素作業をサーボ化する事で、“複数作業の同期制御”を実現し、各要素作業を徹底的にラップさせた正味率の高い、“高速サイクル”を実現！

投資

従来 40,000 (千円)
今回 25,000 (千円) **43%減**

設備ライフサイクル

従来 6年 (1モデル)
今回 30年 (リサイクル)

環境

従来 25 (kVA)
今回 12.5 (kVA) **CO2排出量 50%減**

【長寿サイクル可能な設備を実現】

設備設計 → 資材調達 → 製作 → 輸送 → 生産 → PRG取込 → 生産 → 新機種追加

標準品使用 設計工数低減 原料・部品数削減 加工工程・組立時間削減 コンテナ化による輸送エネルギー削減 消費電力低減

何度でも再生

生産だけでなく、全ライフステージで『環境負荷低減』

開発進度	(2022年 9月 現在)				特許の有無
	<input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input checked="" type="checkbox"/> 納入実績有				無
従来との比較	項目	コスト	スペース	汎用性	カーボンニュートラル効果
	数値割合	43%減	70%減	専用→汎用へ	CO2排出量 50%減